

識学マネジメントTips

多様性と組織マネジメント



Agenda

1. 識学とは？

2. 要点

- ① 多様性を認める範囲を定義する
- ② 無限に多様性を認めてはいけない理由
- ③ 正しい多様性の認め方

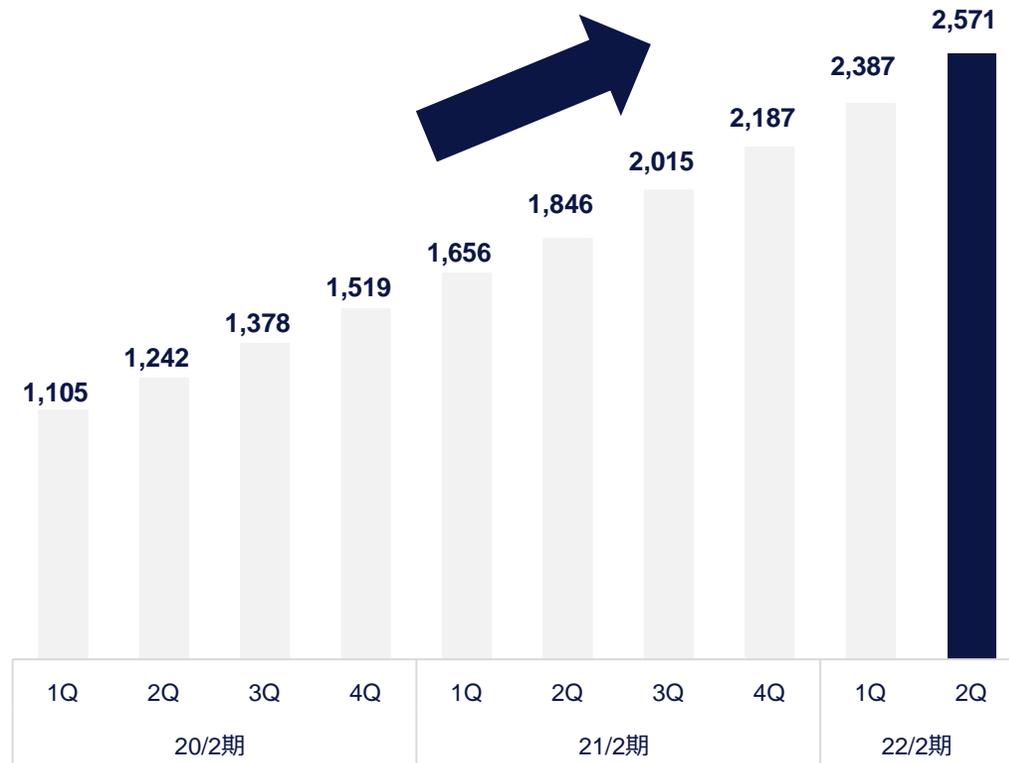
人の誤解や錯覚を取り除くメソッド

例)



誤解や錯覚を取り除くことで組織のパフォーマンスを上げる

創業7期目で2,500社以上の導入実績



累計契約社数（マネジメントコンサルティング）

83%

識学導入後
1年以内に売上向上

※2020年3月以降に識学を導入した企業を集計

Agenda

1. 識学とは？

2. 要点

- ① 多様性を認める範囲を定義する
- ② 無限に多様性を認めてはいけない理由
- ③ 正しい多様性の認め方

例)

OK (ルール内)

NG(ルール外)



私は子どもが小さいので
16時までの時短勤務
をしたいです。



私は朝が苦手なので
12時出社にしたいです。

ルール設定により多様性の「線引き」を明確にする

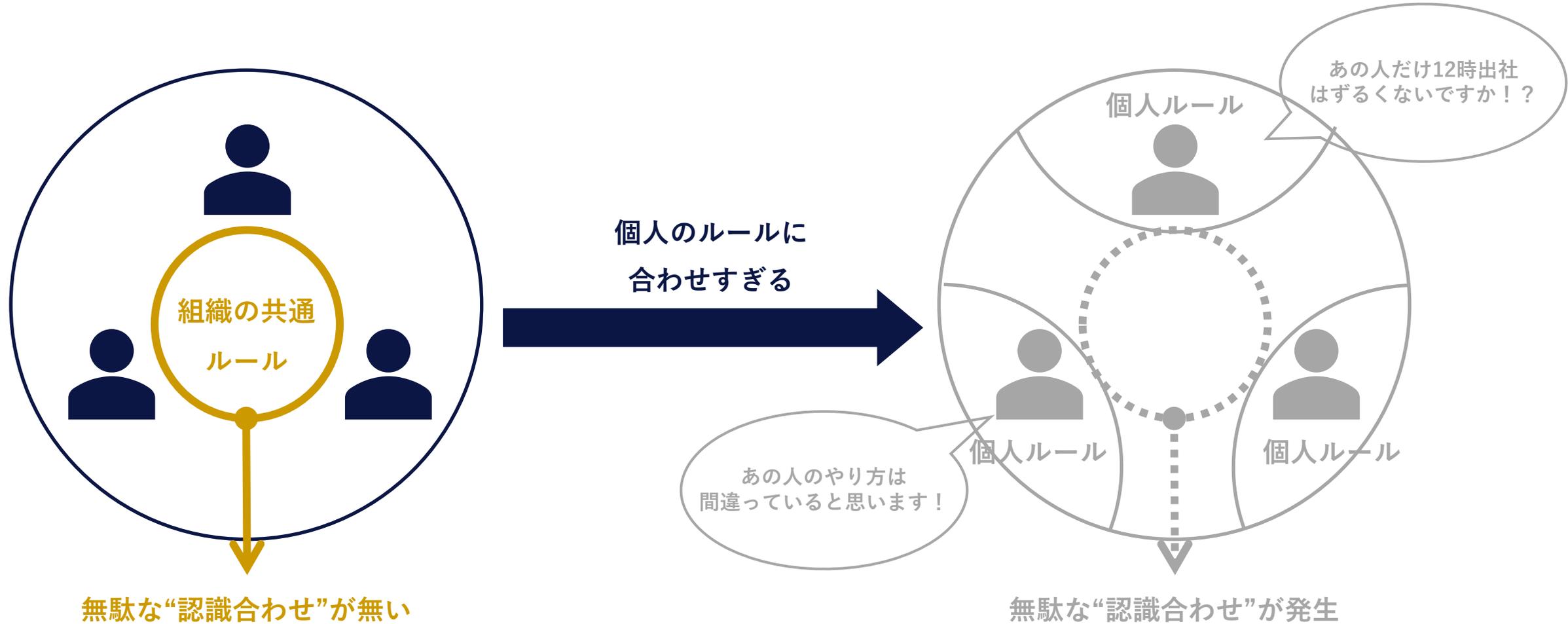
Agenda

1. 識学とは？

2. 要点

- ① 多様性を認める範囲を定義する
- ② **無限に多様性を認めてはいけない理由**
- ③ 正しい多様性の認め方

組織の共通ルールが希薄化し“認識合わせ”のロスタイム発生



個人ルールでの判断が多くなるほど、決定に時間やストレスがかかる

Agenda

1. 識学とは？

2. 要点

- ① 多様性を認める範囲を定義する
- ② 無限に多様性を認めてはいけない理由
- ③ **正しい多様性の認め方**

誤った 認め方

- ✓ 特定の個人のみに特別ルールを設定し認める。
- ✓ 部下個人が勝手にルールを変更できる状態にする。



正しい 認め方

- ✓ **組織の共通ルールとして、全員に同じ条件で認める。**
- ✓ **上司が自らの責任に基づき認めるか決定する。**

上司の責任のもとで必要な共通ルールを変更することは、問題ない。

ご提案

「マネジメント無料相談」を受けませんか？

弊社では、**累計2,500社以上**に導入された
「識学」講師による無料マネジメント相談を行っております。

部下が成長しなくて困っている…
どのような評価制度にしたら良いのか分からない…など

マネジメントに対して、不安や課題を抱えている経営者・管理職の皆様、
弊社講師が、明快なロジックによって解決策をご提案します。

[【無料マネジメント相談の詳細はコチラをクリック】](#)